



Z50J タイミングプレートKIT 取扱説明書

05-01-031

(FNO.Z50J-1300017~1422213 リミテッド車両除く)

05-01-071

(FNO.Z50J-1429116~1805927 リミテッド車両除く)

この度は、タケガワ製品をお買い上げ戴きまして有難うございます。此のタイミングプレートは点火時期を上死点前30°(STD)より上死点前35°に点火タイミングを変更するKITです。点火タイミングを進める事によりエンジンのピックアップが向上し高回転時のパワーの落ち込みが少なくなります。ご使用の際は此の取扱説明書をよくお読みになってご理解した上ご使用下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

燃料はハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。85/88cc専用(当社製ヘッドに限る)。

作業は特殊工具が必要になります。00-01-03フライホイールブローラー/00-01-05ローターホルダー/00-01-009タイミンググライトの使用をお勧めします。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

作業を行う際は必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。

(火傷の原因となります。)

作業を行う際はその作業に適した工具を用意して行って下さい。

(部品の破損、ケガの原因となります。)

規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。

(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、注意して行って下さい。

(ケガの原因となります。)

走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し、緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。

(事故につながる恐れがあります。)

作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。

(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

エンジンを始動さす時は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所ではエンジンを始動させないで下さい。

(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

エンジン回転中は、近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対に置かないで下さい。

(火災につながる恐れがあります。)

点検、整備等を行った際は、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使い戴き、貴方や他の人々への危険や損害を防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守り下さい。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社はその賠償の責を一切負いません。

此の製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

クレームについては、商品の材料及び加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品のお買い上げ後1ヶ月以内を限度して、修理又は、交換させて戴きます。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。

此の取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませ願ひ致します。

性能UP、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

～取り付け要領～

⚠ 警告 水平な場所で車両を安定さす事。

⚠ 注意 エンジン及びマフラーが冷えているを確認する事。

L . クランクケースカバーの3本のボルトを外し、L . クランクケースカバーを取り外し、フライホイールを止めているナットを外しフライホイールブローラーを用いてフライホイールを外します。

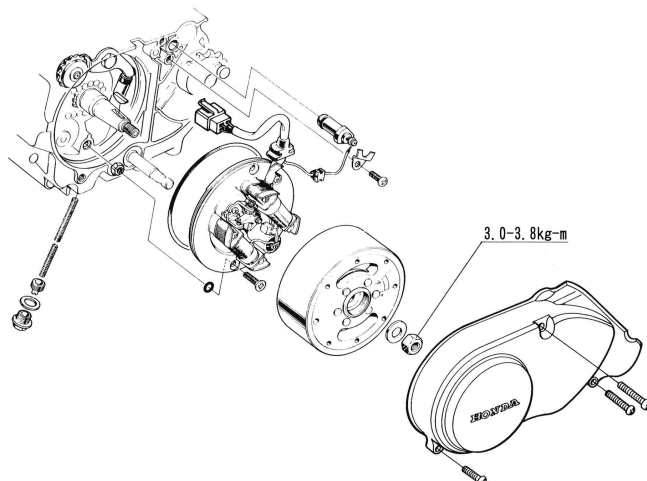
エンジンオイルを抜き取ります。

スターターを固定している皿ビス2本を外し、A . Cジェネレーターのカブラー及びニュートラルスイッチのコードを外し、スターターをクランクケースから抜き取ります。

STDスターターA s s yからスターターコイルA s s y、コンタクトブレイカーコンデンサーを取り外します。

K I TのスタータープレートにSTD同様にスターターコイルA s s y、コンタクトブレイカー、コンデンサーを取り付けます。

⚠ 注意:スターターコイルA s s y等のコードを挟み込んで取り付けない様に注意する事。

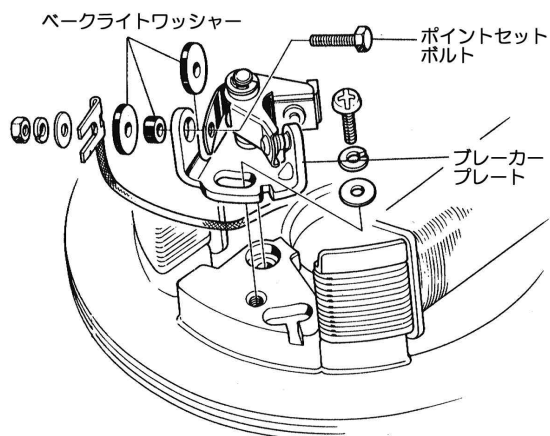


ポイント交換時

ポイントを新品と交換する場合は、コンタクトブレイカーの次線を外し、ブレイカープレートのビスを外し、コンタクトブレイカーのポイントを取り換える。

スタータープレートのオイルシールリップ部にグリースを塗布し、スターターをクランクケースに皿ビス2本を用いて取り付けA . Cジェネレーターのカブラー及びニュートラルスイッチのコードを接続します。

⚠ 注意:スタータープレート固定ビス裏のOリングがクランクケース側の溝からずれないようにする事。



フライホイールのFマークから回転方向に5°の位置にマークを付けます。

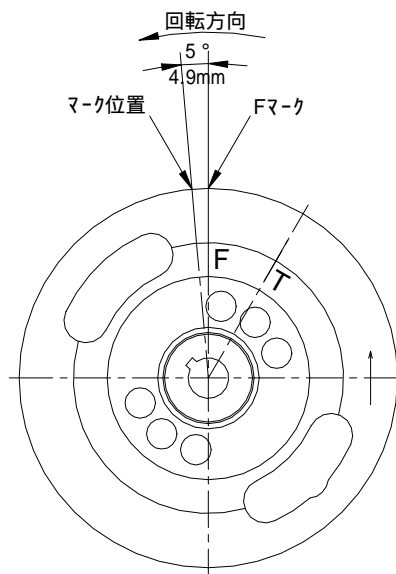
・ 1 1 2 フライホイール(スチール製)

Fマークから4.9mm

・ 1 1 3 フライホイール(アルミ製)

Fマークから4.9mm

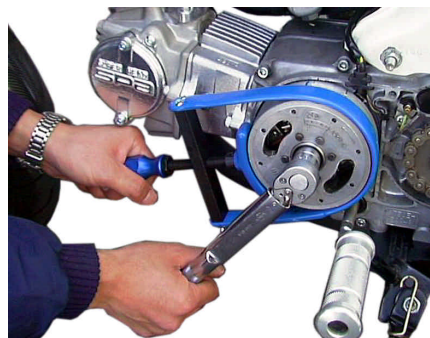
⚠ 注意 : 単位をまちがわない事。



クランクシャフト、フライホイールのテーパ部を脱脂し、フライホイールを取り付け、規定トルクで締め付けます。

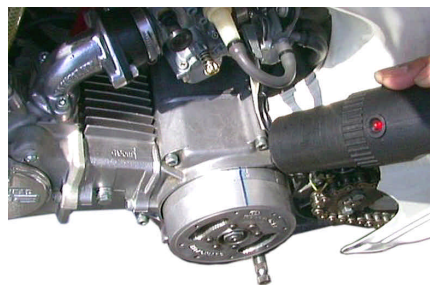
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 3.0 \sim 3.8 \text{ kgf} \cdot \text{m} \quad (30 \sim 38 \text{ N} \cdot \text{m})$



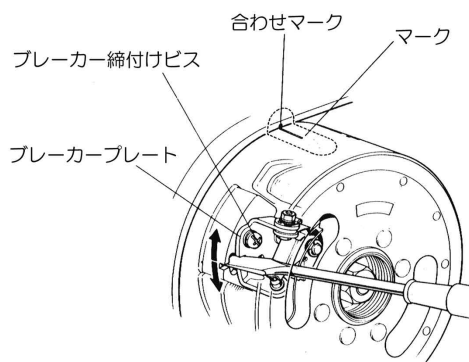
エンジンオイルを入れ、エンジンを始動し、点火時期をタイミングライトで確認し調整します。

タイミングライトを用いてアイドルリング時にクランクケース合わせマークと、フライホイールに新しく付けたマークとが合っているかを確認します。



点火時期調整

○調整ビスを緩め、ブレーカーベースプレートを動かして行う。



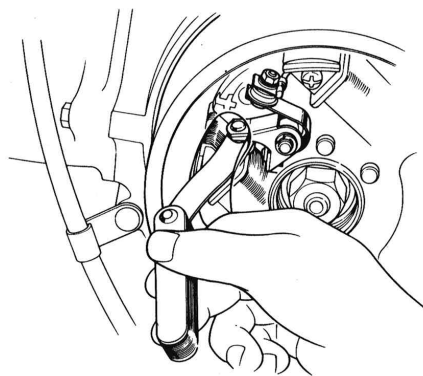
ポイント隙間の点検

○点火時期を調整した後にクランクシャフトを回してポイントが一番開く位置に合します。シックネースゲージでポイントの隙間を測定します。

ポイント隙間： $0.3 \sim 0.4 \text{ mm}$

(規定値外はポイントを交換する。)

○L・クランクケースカバーを取り付けます。



⚠ 注意

- スパークプラグは焼き具合により熱価を決定して下さい。
- コンタクトブレーカー不良時は、交換して下さい。
- 当社規定エンジン以外の仕様は、使用しないで下さい。

指定仕様（当社製品）

- シリンダーヘッド レギュラーヘッド
- 排気量 $85 / 88 \text{ cc}$

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東3丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>